



平成 25 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 マ ル マ エ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 前 田 俊 一
(コード番号 : 6264 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 藤 山 敏 久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 25 年 4 月 度 月 次 受 注 残 高 に つ い て の お 知 ら せ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 25 年 4 月 度 月 次 受 注 残 高 情 報 を 開 示 い た し ま す。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
F P D 分 野	91	65. 8%	△ 34. 6%	118. 4%
半 導 体 分 野	46	33. 6%	26. 6%	75. 7%
そ の 他	0	0. 7%	△ 24. 9%	△ 98. 0%
合 計	138	100. 0%	△ 21. 8%	19. 3%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H24. 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
F P D 分 野	53	41	44	87	162	249
半 導 体 分 野	31	26	36	25	25	31
そ の 他	34	35	25	14	12	13
合 計	119	103	106	126	200	294

区分	11 月	12 月	H25. 1 月	2 月	3 月	4 月
F P D 分 野	207	183	144	132	139	91
半 導 体 分 野	32	32	33	37	36	46
そ の 他	13	12	18	16	1	0
合 計	253	227	196	186	177	138

3. 月次受注残高の概況

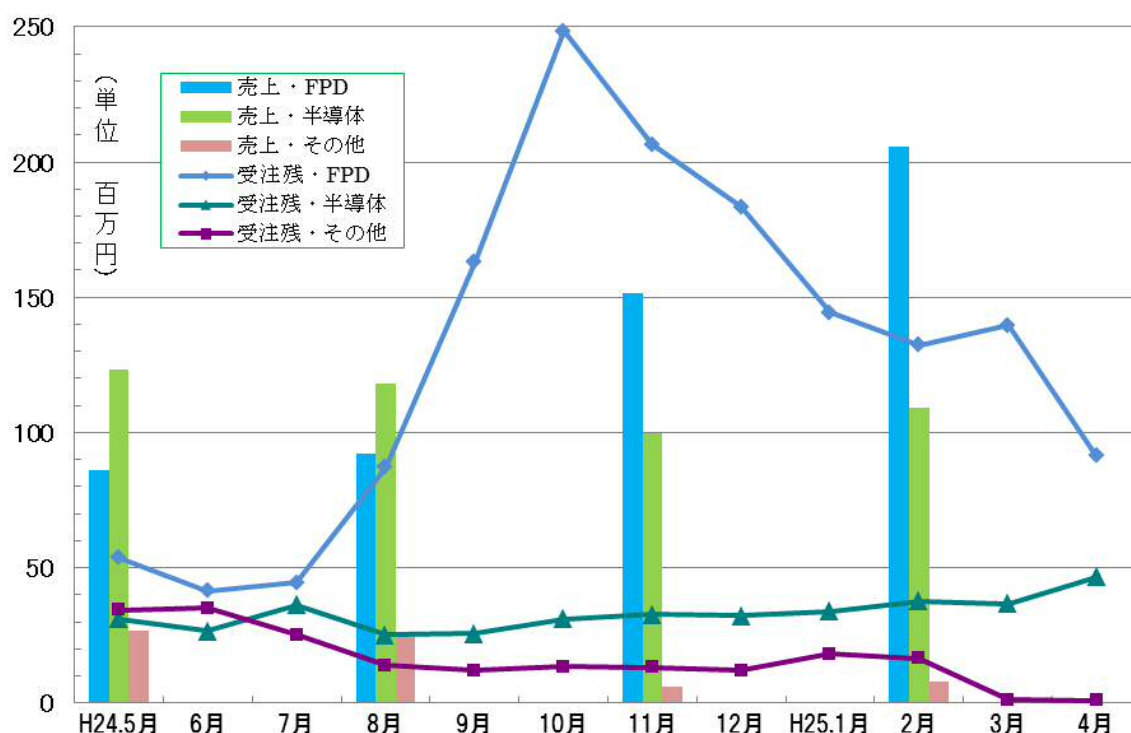
平成 25 年 4 月末の受注残高は、F P D 分野においては、受注が落ち着きながら、出荷検収が順調に進んだことから、対前月増減率で 34.6%減、対前年同月増減率では 118.4%増の 91 百万円となりました。半導体分野においては、受注・出荷検収ともに堅調に推移し、対前月増減率で 26.6%増、対前年同月増減率では 75.7%増の 46 百万円となりました。一方、太陽電池分野を含むその他分野においては大きな動きはなく、対前月増減率 24.9%減、対前年同月増減率では 98.0%減の 0.9 百万円となりました。これらの結果、平成 25 年 4 月末の受注残高は、対前月増減率 21.8%減、対前年同月増減率 19.3%増の 138 百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、F P D 分野では、国外案件を中心に散発的な受注を見込んでおります。半導体分野では、市場環境の改善に伴って受注高及び売上高は好転しながらも、リードタイムが短いことで受注残高としては緩やかに改善していく見通しを持っております。また、その他分野では、新規分野への営業活動も続けており、生産余力の状況によっては受注を拡大する方針です。

全般的には、円安効果もあり市場環境に改善傾向がみえております。そのような中でも、協力企業との取引拡大など生産流動化を進め、市場環境の変動に影響されにくい構造改革に取り組んでおります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短い当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。